

瀬野川魅力MAP

～世代を超えて、地域を越えて瀬野川の可能性を共有しよう～



海田町 瀬野川子どもの水辺協議会

【瀬野川データ】

■種別: 二級河川 ■延長: 22.5km ■流域面積: 122.2km² ■水源: 曾場ヶ城山(東広島市) ■河口: 海田湾

ここが瀬野川の魅力!

1 生物・自然環境

魚や昆虫、野鳥などの生物が豊かで、川砂や川石、中州が残っている自然のままの川。

2 周辺環境

観客席、公園、トイレ、ウォーキングコースなどが整備(看板設置など)。水梁が川遊びにちょうどいい。

3 歴史・文化

川沿いに西国街道が走っていることから、多くの史跡(橋、町名、神社等)が点在。まちの発展とともに川の流れも変化してきた。明治6年の瀬替で現在の流れに。

4 川の魅力を楽しみやすい

都市に近く、住宅地、国道、JRなどから近距離で川の景観が楽しめる。JR、海田町循環バスなど交通アクセスもいい。

5 川を利用する上での規制が少ない

漁業権がなく、川での活動に規制が少ない。



瀬野川の魅力いっぱいのホームページ <http://www.senogawa.info/>
「海田町の宝、瀬野川 ～瀬野川を200%楽しむ～」もご覧ください!

海田町の宝

検索

クリック

1 つくも九十九橋

1945年に空襲で被害を受けた旧光海軍工廠の骨組みだった鋼材が橋の部材に使われています。



2 花壇

約20種類のワイルドフラワーの種を地域の方々、高校生、保育園児と一緒に植えました。4月から11月の間、花々を楽しめます。



3 畝公園周辺

瀬野川河川敷は、マソン大会、かいた七夕さん、環境イベントなどのメイン会場としても使われます。



4 西国街道

江戸時代、瀬野川と平行して主要道路「西国街道」が走っていました。川とともにまちが発展した様子をふるさと館で学ぶことができます。



5 三迫川下流

中州で多数の菜の花が咲きます。



瀬野川のこの優れた環境を子ども達の学習の場として活用し、生物探索を通じて自然の大切さや人間が与える環境の変化などについて学んで欲しいと思います。



瀬野川に生息する貴重な生き物たち

(各指定は「レッドデータブックひろしま2003」による)

ドンコ	カジカ	ウキゴリ	イシドジョウ	オヤニラミ	ムツギク
 ハゼ科。「準絶滅危惧」に指定されている。	 カジカ科。「絶滅危惧Ⅰ類」に指定されている。	 ハゼ科。「準絶滅危惧」に指定されている。	 ドジョウ科。「絶滅危惧Ⅱ類」に指定されている。	 スズキ科。「絶滅危惧Ⅱ類」に指定されている。	 ヤマメやアマゴ同様、清流を好む魚。
オイカワ	チチフ	シマゲンゴロウ	タイコウチ	ハコネサンショウウオ	モクスガニ
 雄婚姻色が出て非常に美しい魚。	 近年、中州の保全によって個体数が増えてきた魚。	 縦縞模様ゲンゴロウ。絶滅の危機に瀕している。	 ミズカマキリ、タガメと同じ仲間。非常に数が少ない。	 サンショウウオ科。「絶滅危惧Ⅰ類」に指定されている。	 昔は多く捕獲されていた。大変おいしい蟹。

ふれあいバス(循環バス)

始発: 海田市駅南口発 8:00
時間: 1周約45分
休み: 12/30から1/3
料金: 100円/1回

●海田市駅南口の発車時間

	1便	2便	3便	4便
左回り	8:00	10:00	13:00	15:00
右回り	9:00	11:00	14:00	16:00



詳しくは海田町HPで

瀬野川は自然や環境を学ぶ最適な場。魅力満載です。

6 三迫川上流



2000年から、地元の保育所、小学校の子どもたちが、ホテルのえさとなるカワナ(巻貝)の採取、放流を続けています。その成果として2003年頃から海田総合公園の下流、栃木橋周辺で、毎年、夏至の頃にホテルの乱舞が見られるようになりました。